

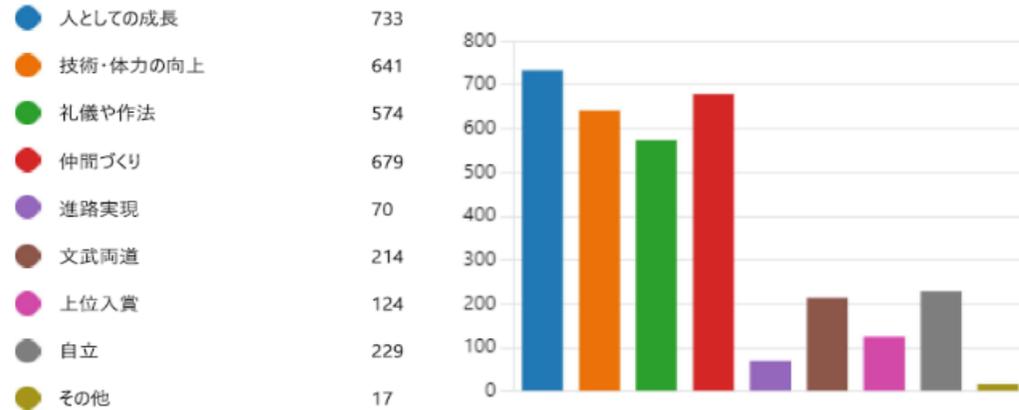
【概要版】鶴岡市部活動改革に関わるアンケート調査結果報告

保護者用

目的:今年度からの休日の部活動の段階的な地域移行に伴い、現状を把握し、市内における新たなスポーツ・文化環境の整備充実のために実施するもの。

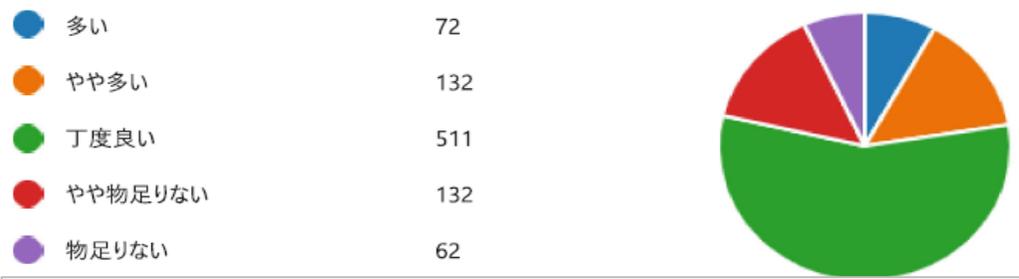
993人回答

スポーツ・文化活動を通して子どもに期待すること



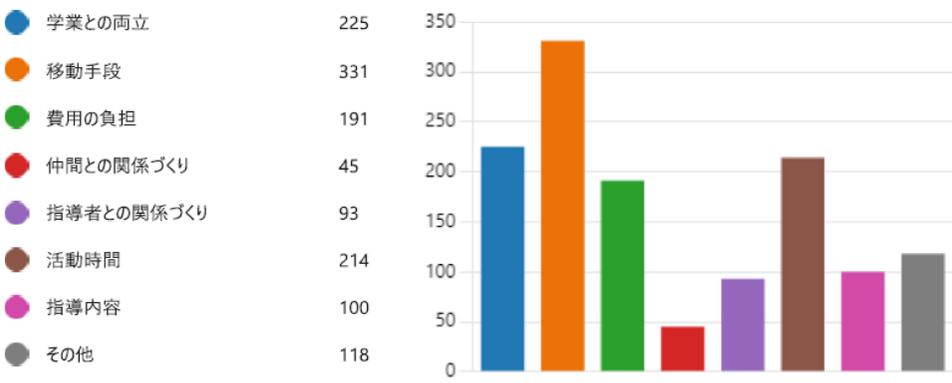
スポーツ・文化活動を通して子どもに期待することとして約74%の保護者が『人としての成長』と回答した。  
 その他として「社交性」「主体性」「楽しむ」「教室以外の居場所」「継続する力」「特に期待なし」などがある。

現在の土日休日のスポーツ・文化活動時間及び日数



現在の土日休日のスポーツ・文化活動の時間及び日数は、約56%が『丁度良い』、約20%が『多い』または『少ない』と回答した。

現在の土日休日のスポーツ・文化活動での困り感



現在の土日休日のスポーツ・文化活動での困り感として、約33%の保護者が『移動手段』と回答した。  
 その他として「指導者が不足している」「顧問とのコミュニケーションができず、苦慮している」「クラブ化への対応についていけない」「保護者の付き添いが負担である」などがある。

現在の土日休日のスポーツ文化・活動の満足度



現在の土日休日のスポーツ・文化活動の満足度は、約69%が『満足・やや満足』と回答した。  
 不満足の原因として、「地域格差をなくしてほしい」「指導者不足を解消してほしい」「移動にかかる負担が増加している」等がある。

これからの土日休日のスポーツ文化・活動の必要性 (㊟大会を除く)

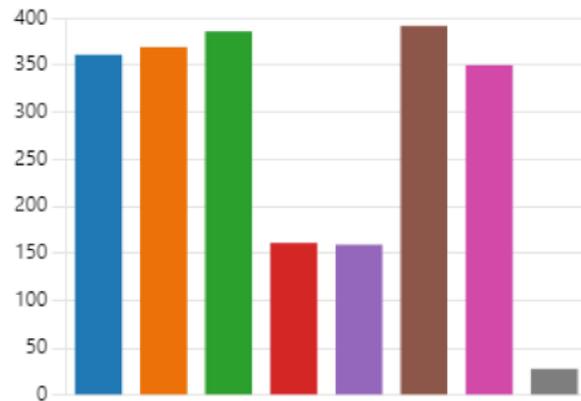
● 必要	393
● やや必要	371
● やや不必要	88
● 不必要	53



これからの土日休日のスポーツ・文化活動の必要性は、約84%が『必要・やや必要』と回答した。  
 不必要の理由として「家族団欒が必要である」「体を休める時間が必要」「友人との時間をつくる」などがある。

これからの補助制度の必要性

● 移動に係る経費	361
● 練習場所に係る経費	369
● 指導者等への謝礼	386
● 登録にか係る経費	161
● 保険に係る経費	159
● 用具等購入に係る経費	392
● 大会への参加に伴う経費	350
● その他	28



約90%の保護者が、補助は『必要』と回答した。  
 その他として、「生活困窮者への支援」「スクールバスに対する補助」「大会や遠征に伴う宿泊等に対する補助」「ひとり親への支援」「部顧問に対する支援」などがある。

これからのスポーツ・文化活動の在り方についての意見・要望等

- ・生徒が少ない、部員が少なくて大会参加、活動が出来てない学校もある。その辺りも考えてクラブ化など、進めて頂きたい。
- ・若い指導者育成を進めてほしい。
- ・子供たちが学業と両立でき、勝利至上主義でなくスポーツを心から楽しめる場所が必要。
- ・柔軟に大会参加を認めてほしい。クラブと部活動を完全に切り離れた方がよい。
- ・学校から地域へ移行するならば、場所の確保や移動、活動費と部活より様々な負担が個人に掛かってくる。
- ・子供がやりたい事には親は出来る限り協力したいと思っているが、どうしても仕事や他の兄弟の予定などで送迎など頭を抱える事が何度かあった。学校から会場に行く時はスクールバスの運営などあれば助かる。
- ・それぞれの学校独自で活動するには限界があるように思う。学校ごとにはなく、鶴岡地区、庄内地区というように大きな地域の中で、生徒達が交流し活動できるそんな土日の場所が出来たらよい。
- ・クラブか部活かどちらか一つにしか登録できないようにした方が、子供の精神的、体力的にも楽になると思う。
- ・少子化も進み、環境に左右されることが多くなってきている。
- ・やりたいと思う子供たちが全員満足するような環境は難しいと思うが、スポーツを通じて人間的な成長が出来る形が継続されていくことを願う。

《考察》

- ・クラブ化に伴い、活動の選択肢が増え、子どもや保護者のニーズに応じた活動が展開され、『満足・やや満足』と回答した保護者が70%であった。
- ・子どもたちにとって活動の選択幅が広がった分、移動手段やそれに伴う経費について負担が増えたと感じている保護者が見られる。
- ・保護者からの支援が得られずに、自分のやりたい活動ができない生徒も少なからずいる。